

調査期間・海域 令和5年4月27日 豊後水道中・南部

調査船 試験船「よしゆう」 * 近年値:4月(2020-2022)の調査における過去3年間平均

- 1 表面水温および透明度(表1、図1)・・・水温は中部でやや高め、透明度は中・南部で高め。
豊後水道中部(Stn.1~3 及び Stn.7)および豊後水道南部(Stn.4~6)の表面水温は、それぞれ 17.3~18.3℃(平均 17.7℃ 近年値 17.3℃)、18.2~18.4℃(平均 18.3℃ 近年値 18.4℃)で、近年値と比べて中部はやや高めであった。
透明度は、中部では 17.0~20.0m(平均 18.3m 近年値 15.8m)、南部では 17.0~21.0m(平均 19.3m 近年値 16.1m)で、近年値に比べ中・南部で高めであった。
- 2 流れ藻の分布(図1)・・・中部に集中して分布。
調査時の流れ藻視認個数は 2.9 個/10マイル(中部 7.4 個/10マイル、南部 0 個/10マイル)で、近年値 1.9 /10マイルを上回った。採取した流れ藻の重量は平均 7.7 kgで、近年値の 13.3kg より軽かった。
- 3 モジャコの採捕状況(表1)・・・モジャコの数近年値を上回った。(110尾/調査日)
採捕尾数は合計 110尾(中部 110尾、南部 0尾)で、近年値の 88.3尾を上回った。
流れ藻 1kg 当たりのモジャコ採捕尾数は 4.7 尾/kg(中部 4.7 尾/kg、南部 0 尾/kg)で、近年値の 0.9 尾/kgを上回った。モジャコ以外の魚種はメバル属 50尾、メダイ 36尾、ニジギンポ 3尾、クジメ 1尾、カニ 1尾が採捕された。
- 4 モジャコの大きさ・・・近年値より大きい。
採捕されたモジャコの尾叉長は平均 49.7mm(22.0~140.0mm)で近年値の 35.6mm より大型であった。

表1 4月海況及びモジャコの採捕状況

調査項目	海域	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	近年値
		【4/23】	【4/16】	【4/27】	【4/20】	【4/19】	【4/27】	
水温 (°C)	中部	19.3	17.4	17.1	18.1	16.6	17.7	17.3
	南部	20.9	19.0	18.4	18.9	17.8	18.3	18.4
塩分 (psu)	中部	34.5	34.6	34.6	34.5	34.5	34.4	34.5
	南部	34.5	34.6	34.7	34.5	34.6	34.5	34.6
透明度 (m)	中部	14.5	17.3	17.0	14.0	16.5	18.3	15.8
	南部	16.5	16.0	18.2	15.0	15.0	19.3	16.1
流れ藻視認個数 (10マイル当たり)	中部	0.0	7.4	2.7	4.1	2.3	7.4	3.0
	南部	2.6	12.4	0.8	0.4	1.7	0	1.0
	総合	1.3	9.9	1.5	2.2	2.0	2.9	1.9
流れ藻採取数	中部	0	3	6	9	5	3	6.7
	南部	6	6	2	1	4	0	2.3
	総合	6.0	9.0	8.0	10.0	9.0	3.0	9.0
モジャコ採捕尾数 (調査日数当たり)	中部	0	6	23	155	30	110	69.3
	南部	535	139	15	1	41	0	19.0
	総合	535.0	145.0	38.0	156.0	71.0	110	88.3
流れ藻 1kg 当たりの モジャコ採捕尾数	中部	0.0	0.0	1.0	1.6	0.3	4.7	1.0
	南部	14.9	0.6	0.5	0.2	0.4	-	0.4
	総合	9.9	2.7	0.7	1.5	0.4	2.8	0.9
モジャコ平均 尾叉長(mm)	中部	-	26.4	27.8	27.6	38.5	49.7	31.3
	南部	57.6	43.7	78.3	20.0	37.9	-	45.4
	総合	57.6	32.4	41.1	27.5	38.2	49.7	35.6

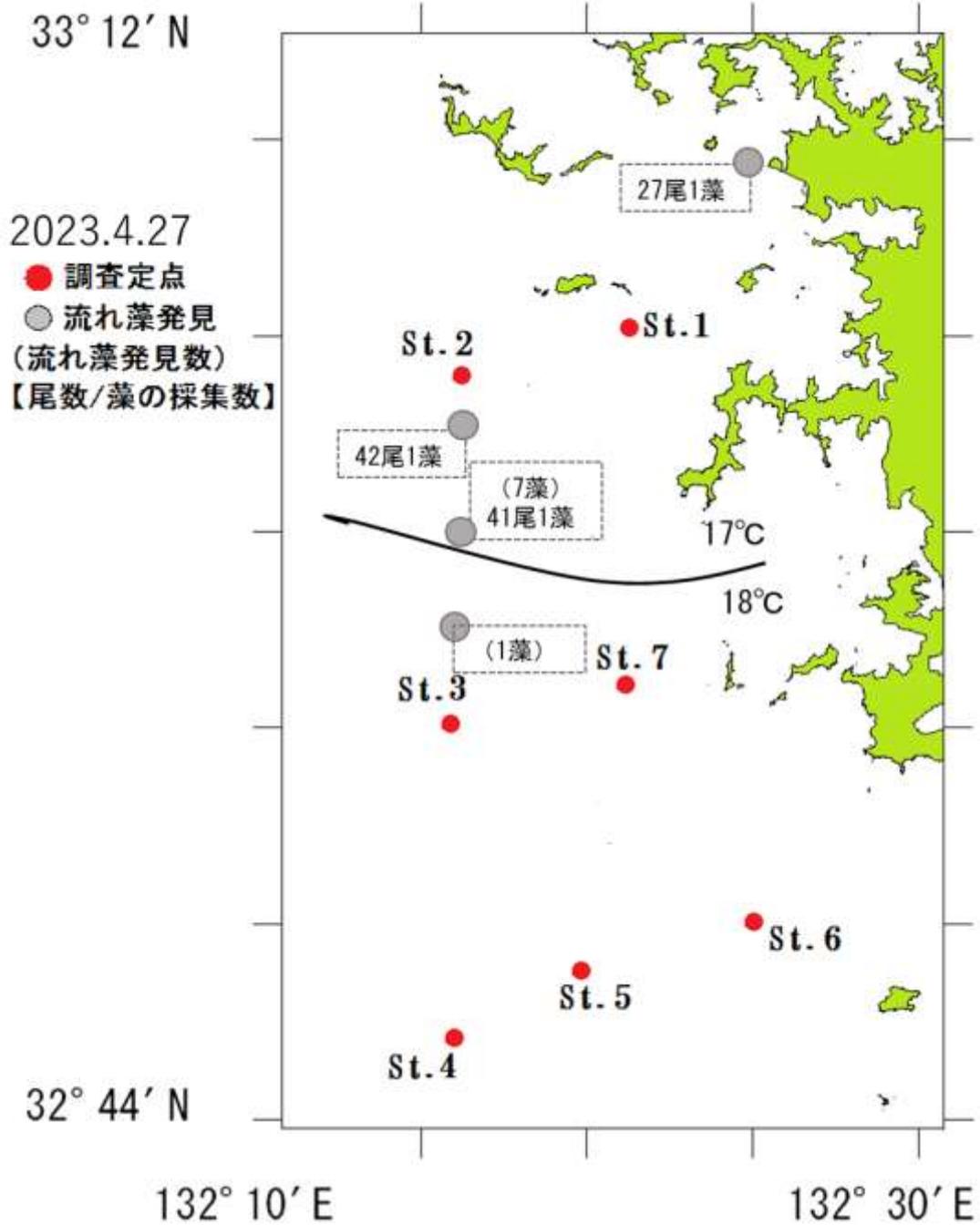
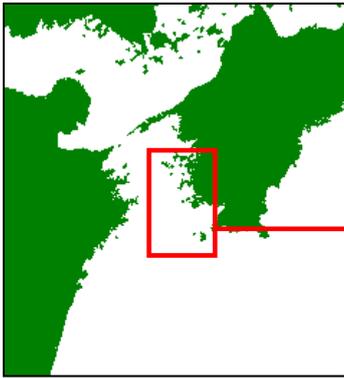


図1 漁場一斉調査(もじゃこ調査)定点図

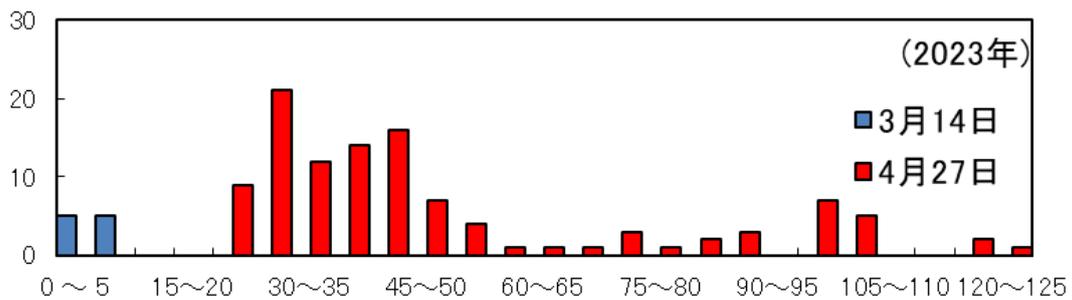
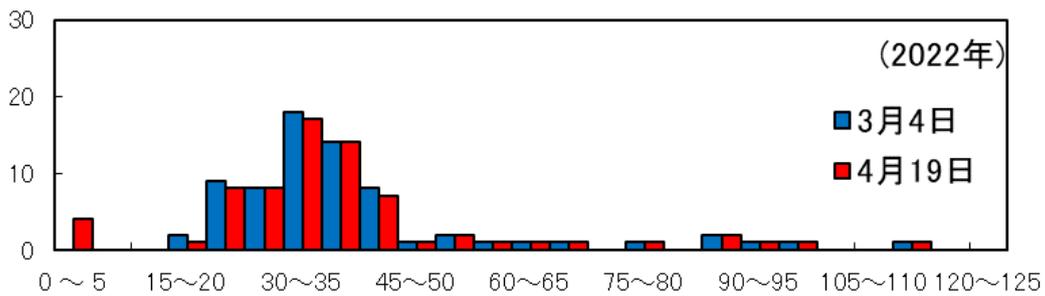
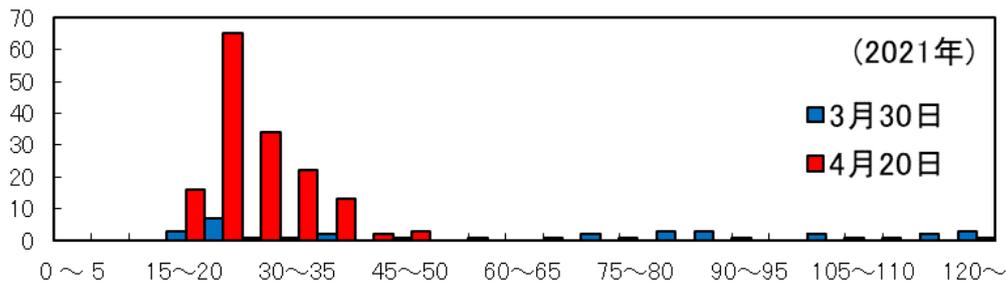
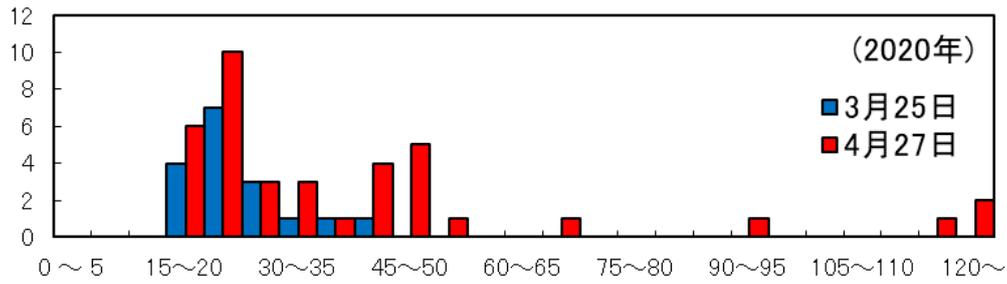
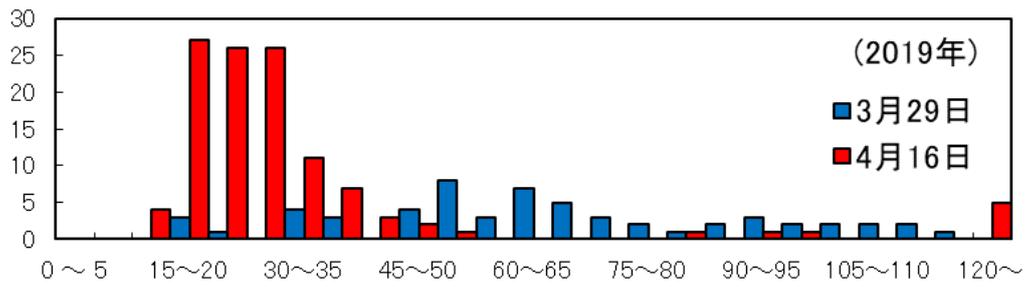


図2 採捕年別モジャコ体長組成



参考資料 採捕されたモジャコの写真